

# 道

2024年5月1日  
(第110号)



新緑の山と我が家

遠くに住む友人を徒歩で訪ねるが、あいにく留守で、歩いて引き返す、なんてことは珍しくなかった。交通機関も電話も普及していなかった明治時代の文豪の話として聞いたことが、なぜか頭の隅に残っている。人との交流のためには苦労を惜しまなかった。▼現代でも他者とのふれあいや繋がりが大事なことは言うまでもないが、その有り様は異なる。とりわけ、携帯電話(スマホ)とSNS(Facebook、X(旧Twitter)、Instagram、LINE、など)の存在は大きい。(この〈道〉通信は、郵便はがきや電子メールの他に、FacebookとLINEでも配信している)。▼さて、そのFacebookについて、情報収集やその情報の使われ方などに不信と危惧を抱いたので、一部を除いて利用を制限してきた。「いいね」に心が振り回されている自分も嫌だった。一方で、情報漏洩などが問題のLINEを躊躇せず使っている僕は何なのだ、とも思っていた。▼それでもなお、これらのSNSは魅力的なのだ。遠くの人とでも結びつくことができ、いろいろな情報のやり取りができる。写真や動画も送れる。不信感が拭われたわけではないが、上手に使っていきたいと考えるようになった。▼先月ぐらいからFacebookの利用を徐々に復活させている。ここでしか繋がれない人がいる。○○○に届くかなあ、と思いつつ送信ボタンを押す。▼昔の繋がりがどうも気になる。長い道を歩くことのなかにも何かある。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

電話：090-5366-1497

メール：michi-care@outlook.jp

ホームページ：https://michi-care.jimdo.com/

〈道〉LINE：https://lin.ee/zCG7Iyp



林道也



棕の木 (真備町箭田 遠田地区)